

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科	科目区分	その他	授業の方法	
科目名	災害看護	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	15 (1) 時間(単位)
対象学年	3学年	学期及び曜時限	後期	教室名	新館4階201号室
担当教員	中西紀彦	実務経験と その関連資格	救急看護認定看護師 日本DMAT隊員		

《授業科目における学習内容》

災害という異常事態の中で、各種機関が行う救援活動の全体像から災害看護の役割を理解する。災害サイクルにおける看護・支援や適切なトリアージ、災害時に必要な応急処置・治療・移送・搬送の方法を知る

《成績評価の方法と基準》

筆記試験と出席状況

《使用教材(教科書)及び参考図書》

ナーシンググラフィカ 43巻 災害看護 メディカ出版
配布資料

《授業外における学習方法》

反復学習

《履修に当たっての留意点》

講義中は能動的に参加を。第4回、8回は動きやすい服装で参加を。

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標 災害医療についての基本	テキスト 配布資料	
	各コマにおける授業予定	災害医療とは		
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標 災害の種類と災害サイクルに合わせた看護について知る	テキスト 配布資料 グループワーク	<ul style="list-style-type: none"> グループ分け 発表できるようにまとめる模造紙 マジック
	各コマにおける授業予定	災害の種類と被害・疾病の特徴 災害関連死 災害サイクル(静穏期・準備期、超急性期、急性期、亜急性期、復旧復興期)		
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標 災害時の心のケア・ストレス反応について知る	配布資料 可能であれば ロールプレイ	
	各コマにおける授業予定	災害時に必要な心のケアの方法やストレス反応について 災害医療現場、「東日本大震災」での活動		
第4回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標 災害現場におけるトリアージの基本について知る	配布資料 演習	
	各コマにおける授業予定	災害現場における一次トリアージ・二次トリアージ、トリアージタッグの取り扱いについて知る		
第5回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標 災害現場における一次トリアージを実践する	配布資料 トリアージ役傷病者役に分けて演習	
	各コマにおける授業予定	災害現場における一次トリアージを実践し習得する 災害現場での学び、「東日本大震災・令和2年豪雨」での活動		

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	災害初期から中長期における看護活動を知る	テキスト 配布資料 グループワーク	<ul style="list-style-type: none"> ・グループ分け ・模造紙 ・マジック
		各コマにおける授業予定	初動時における看護活動 医療救護室・避難所での看護活動 応急仮設住宅・自宅避難者に対する看護 復興期の看護活動		
第7回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	災害時に必要な応急処置・治療・移送・搬送の方法を知る	テキスト 配布資料	
		各コマにおける授業予定	災害時の疾病の特徴 災害時の外傷初期診療 救護所から医療機関への搬送		
第8回		授業を通じての到達目標	まとめ		
		各コマにおける授業予定	まとめ 終講試験		